

2023年1月13日

各位

会社名 デンカ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 今井俊夫
 (コード番号: 4061 東証プライム)
 問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
 山本浩之
 (TEL: 03-5290-5511)

2023年3月期通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2022年11月8日に公表いたしました2023年3月期通期連結業績予想および期末配当予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 445,000	百万円 43,000	百万円 39,000	百万円 18,500	円 銭 214.54
今回修正予想 (B)	410,000	33,000	29,000	12,000	139.16
増減額 (B - A)	△35,000	△10,000	△10,000	△6,500	
増減率 (%)	△7.9%	△23.3%	△25.6%	△35.1%	
(ご参考)前期連結実績 (2022年3月期)	384,849	40,123	36,474	26,012	301.67

(2) 業績予想の修正理由

世界経済の急激な減速により、電子・先端製品やクロロブレンゴムといった主力製品の需要が大きく減少しており、収益確保のためのコストダウン等に努めておりますが、売上高、利益とも前回公表した予想値を大きく下回ることが避けられない状況であるため、上記のとおり修正をおこないました。

(補足情報)

2023年3月期 通期セグメント別業績予想数値

(単位：百万円)

		前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)
電子・先端プロダクツ	売上高	105,000	95,000	△10,000
	営業利益	21,500	17,500	△4,000
ライフイノベーション	売上高	50,000	50,000	—
	営業利益	13,000	14,000	1,000
エラストマー・インフラソリューション	売上高	140,000	125,000	△15,000
	営業利益	3,500	△1,500	△5,000
ポリマーソリューション	売上高	135,000	125,000	△10,000
	営業利益	2,500	1,000	△1,500
その他	売上高	15,000	15,000	—
	営業利益	2,500	2,000	△500
合計	売上高	445,000	410,000	△35,000
	営業利益	43,000	33,000	△10,000

2. 配当予想の修正について

(1) 期末配当予想の修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	70円00銭	75円00銭	145円00銭
今回修正予想		30円00銭	100円00銭
当期実績	70円00銭		
前期実績 (2022年3月期)	70円00銭	75円00銭	145円00銭

(2) 修正の理由

当社は、経営計画「Denka Value-Up」において、株主還元方針として総還元性向50%を基準とし、還元方法については配当を重視し株価推移などに応じ機動的な自己株式取得も実施することを掲げております。

当期の業績は、前述のとおり大幅な減益が避けられない状況であるため、誠に遺憾ながら期末配当を30円に減配させていただき、年間配当予想を前回予想145円から100円に修正させていただきます。

この結果、経営計画「Denka Value-Up」期間(2018～2022年度)の5か年累計の総還元性向は50.9%となります。

Denka Value-Up 期間 (2018～2022年度) における総還元性向

	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 予想	累計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	25,046	22,703	22,785	26,012	12,000	108,547
株主総還元	12,579	10,785	10,785	12,510	8,627	55,287
配当金	10,479	10,785	10,785	12,510	8,627	53,187
自己株式取得	2,099	—	—	—	—	2,099
総還元性向	50.2%	47.6%	47.3%	48.1%	71.9%	50.9%

(注) 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上